

仙台 荒浜

希望
の

黄色いハンカチ◆プロジェクト

希望の黄色いハンカチ大作戦は、仙台荒浜のふるさと再生を願う住民と、再生の気分を応援する志援者のとりくみです。

✉ 荒浜からの手紙

がれきの中から泥まみれで回収されたたった一本の黄色の旗。仙台荒浜（深沼）で親しまれている浄土寺の五色旗のうちの黄色だけがみつかったとき、ふるさと再生への希望の象徴だと住民たちはつぶやいた。荒浜は、希望を黄色いハンカチに託します。みなさん応援してください。

【荒浜のふるさと再生を願う人】

現地の基礎だけになってしまった自宅に黄色いハンカチや旗を立てて再生の気分を表現しましょう！

【ふるさと再生を応援する志援者】

仙台荒浜のふるさと再生を応援してください。
みなさんからの応援で、現地住民の希望の気分がふくらみます。

● 志援のカタチいろいろ・・・

（下記の何れかのカタチで応援してください。）

① 応援メッセージを寄せる

・A4の紙に手書きでメッセージを書いて、メール（下記事務局）で送ってください（PDF/JPEG）（あなたのメッセージは黄色いハンカチに転写され、荒浜の地で掲げられます。印刷は黒・赤の二色印刷となります）

※メッセージはブログなどで紹介することがありますので、匿名でもかまいませんが、可能なかぎりお名前をご記入下さい。地元住民の励みになります。

メッセージ

お名前	
	手さとりあ、 考えていこうよ 地球はよいよ
地域/性別/〇才代	

A4

② 黄色いハンカチをつくる

・黄色い布の提供やミシン掛けなど

③ 支援金を寄せる

・「希望の黄色いハンカチ大作戦」に必要な経費に使われます。
（1口2000円）（所属・お名前・ご住所・ご希望口数を下記事務局にご連絡の上、ご入金ください。詳しい情報を折り返しご連絡いたします。）

【振込先／三菱東京UFJ銀行、名古屋営業部(150)、普通、0420542、
名義：特定非営利活動法人まちの縁側育くみ隊】



仙台市で最も被害の大きかった地区の一つである若林区荒浜では、半農半漁の荒浜地区（人口1707人、442世代、2005年）と、隣接地の土地区画整理事業に伴って生まれた荒浜新地区（1076人、333世帯、同）、そして約1500haの穀倉地帯・緑のじゅうたんが全滅した。

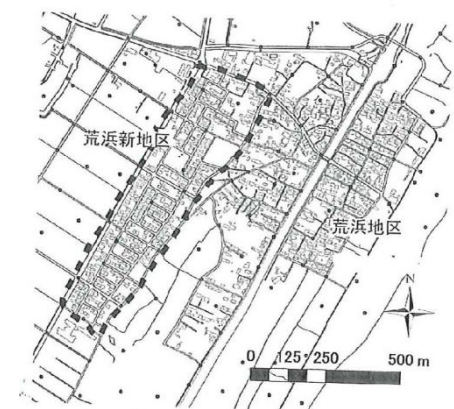


図1 荒浜地区と荒浜新地区



「希望の黄色いハンカチ大作戦」事務局（NPO 法人まちの縁側育くみ隊 内）：

電話/FAX：(052)202-9878 MAIL: yellowarahama@gmail.com（担当：名畑）

●呼びかけ人：延藤安弘（NPO 法人まちの縁側育くみ隊代表理事）、宮西悠司（神戸まちづくりプランナー）